

福島薬剤師会・病院薬剤師会福島支部 7月合同研修会

日時：平成28年7月27日（水） 19：00～20：45

場所：福島テルサ 3F 「あづま」

参加人数：95名

○第一部

「生活習慣病を中心とした沢井製薬の取り組みについて」

沢井製薬 仙台支店 門馬様

- ・現在 670 品目の取扱あり。
- ・沢井製薬 医薬品情報コールセンター 0120-381-999 24時間 365日対応
- ・情報提供の充実
高血圧、糖尿病、脂質異常症など各種資材を豊富に取りそろえている。
他に、前立腺肥大症、骨粗鬆症、うつ病指導箋も充実している。
- ・ピタバスタチンは標準品と同じ味・においを使用している。
- ・6月にオランザピン（先発：ジプレキサ）、セルトラリン（先発：ジェイゾロフト）発売

○第二部

「歯周病と全身疾患との関わりについて」

福島歯科医師会理事

高野歯科医院 副院長 高野 清史（きよふみ）先生

<歯周病とは>

生活習慣病に現在加えられている。

歯の本数：人間は28本から32本 自然界では歯がないことは死を意味する

役割：消化、発音、表情→脳へ刺激。QOLの維持に不可欠

<歯を失う原因>

- ・虫歯 32.4%（今後は減少する：現在の子供たちは予防や、フッ化物洗口、フッ素の入った歯磨き粉で磨いている→虫歯になりにくい）
- ・歯周病 42.8%
- ・破折 11.4%

<歯周病の種類> 歯肉炎、歯周炎、咬合性外傷

細菌の質と量、作用時間と生体防御作用が関与

病原菌が多いからといって進行するとは限らない

病原菌が少なくても免疫システムの低下で歯周病になる人が1割いる。

- ・ 20 本以上歯を持つ人の割合
 - 40～50歳代 90%以上
 - 60歳代 75%以上
- ・ 80歳以上で20本の歯を持つ人の割合
 - 平成5年 7%程度
 - 平成17年 24.1%
 - 平成23年 38.3%へ増加

<歯周病とは>

歯肉溝にプラーク、バイオフィルム発生→歯肉炎：歯茎がはれる。ブラッシングをしっかりと行う、口の中をきれいにすると戻る→歯周炎：きれいにしても戻らない

<歯周病は感染症である>

- ・ 内因性感染
 - 口腔内不潔→細菌・生体の許容量を超える
- ・ 外因性感染
 - 健康な人には通常存在しない細菌が歯周病を引き起こす
 - 垂直感染→親から
 - 水平感染→パートナー等から
- ・ 日和見感染
 - 宿主の抵抗性が減弱
- ・ 急性歯槽膿漏のため抜歯→菌血症→敗血症→細菌性心内膜炎→心不全にて8時間後に死亡した例もあり。サイトカインが関与
- ・ P.g菌の繊毛により血液凝集反応がみられ、つまりやすくなる。

<歯周病の治療により、HbA1c 0.8%低下の例あり>

TNF- α 低下によりインスリン抵抗性改善のため

- ・ 歯茎のはれ、出血があった患者が口腔内クリーニングにより血糖値降下した例あり
 - HbA1c 8.1%→6.6%、空腹時血糖 236→148へ

<妊娠と歯周病>

エストロゲン、プロゲステロンを栄養源とする菌が増加炎症や出血がおこる
歯周病により低体重出産リスク 7 倍増加（サイトカインが影響し、TNF α が子宮収縮
を起こす）

<誤嚥性肺炎>

嚥下反射低下が気管支や肺に入り込む。肺から口腔内細菌が検出される。
口腔内ケアが肺炎抑制に重要

<パージャー病> 全員が中から高度の歯周病を持っている

<ED> 歯周病多い 27%（非ED群 9%）

<痴呆症（認知症）>

全部の歯を抜いたラット：学習能力の低下あり
咀嚼は脳の老化を遅延させる

<喫煙>

ニコチンにより血管収縮→歯周の繊維化
白血球機能の抑制 50%以下に低下

<副作用>

C a 拮抗剤：歯肉の繊維化→肥厚
くすり+プラークで相互に悪影響（薬だけはない）
変薬しなくても、口腔ケアにより改善する

<まとめ>

福島県 8020 達成群 医療機関受診率高・医療費 39,615 円/月
8020 非達成群 医療機関受診率低・医療費 51,198 円/月
月々11,583 円の差が生まれる

全身疾患→炎症の除去が重要
生活習慣病の一つであるというアピール、啓蒙が重要

<参考図書>

「日本人はこうして歯を失っていく」 日本歯周病学会、朝日新聞出版 720 円
「虫歯ゼロへの挑戦」 杉山 豊著、エムケーブランニング 1,100 円

<フロアからの質疑>

- ・感染症の場合、抗生剤はどのようなタイミングで、どういうものを選択するのか。

外科処置を行った時に処方（切開、抜歯）

フロモックスやジスロマックを処方することが多い。

炎症がひどい時はジスロマック

鎮痛剤はブルフェン、カロナール、ロルカムを処方している。

自分のパートナーとなる歯科医院、歯科衛生士を見つけてほしい。

情報共有をはかりましょう。

文責：宍戸 恵美